

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/12/11号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド歴史的な高値2135ドル、その後急落

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



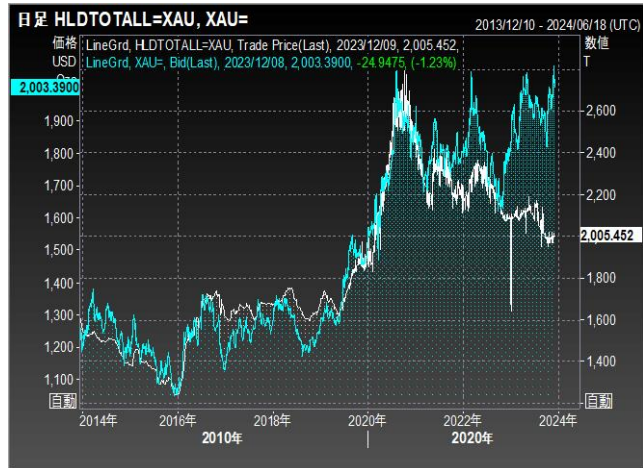
筆者のマーケットでの長い記憶の中でも例外的な大きな動きの一週間になりました。月曜日のオープン日本時間午前8時に前週金曜日と同じ2072ドル近辺から始まったマーケットは、8時15分が過ぎたころから動き始め、大きな買いオーダーがまだアジアのマーケットが本格的に稼働する前のGlobexに入り、一瞬にしてゴールドは2135ドルへ60ドル以上の上昇となり、歴史的な高値を大きく更新しました。この上げ方から、おそらくは一発の損切り買いのような動きだと思えます。この時点で出来高は6万枚を超えていたので、30分程度の時間に190トン近くのゴールドが取引されたこととなります。この買いで円建てゴールドも初めて1万円を超えて10040円をつけました。しかし、この買いが「一発の損切り買い」であったと思わせるのはその後のフォロースルーの買いが全くなく、そこからゴールドは下げに一步をたどりました。この爆発ともいえる急騰、ドル建てで来年の高値目標と多くに見られていた2100ドルを達成してしまったことにより、マーケットは逆にその達成感から利食い売りが大勢となり、翌日火曜日には2030ドルと高値からは100ドル、月曜日のオープンからも40ドルの下げとなりました。その後は2030ドルでの静かな動きとなりました。金利が下げ、ドルが下がりゴールドが上がるべき状況においてもゴールドは目立った反応はしませんでした。どれだけ月曜日の爆発が大きかったかということを示しているのでしょうか。今年の高値はとりあえず達成し、今年はこれで終わりという感覚がひろがっています。そのため、金曜日の雇用統計が市場予想よりもよい数字（NFP 19.9万人増 vs 市場予想19万人増）が出てFRBによる金利下げ予想が3月から5月以降へとずれ込み、これを材料にゴールドは売られて一時2000ドルを割り込むまで下げました。月曜日の歴史的な高値から140ドル近く下がったことになりました。とりあえず今年の高値は終わり、年内は底値を探る展開になりそうです。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

あれだけ買われていたシルバーが、ゴールドの下げとともに下げ足を速めました。金銀比価も81まで戻っていたものがあつという間に87まで上昇、ゴールドの下げ以上にシルバーが下げました。これはシルバーブラスにとっては非常に失望の動きです。またシルバーの割安な展開が続くのでしょうか。RSIは先週の75（買われすぎ）から40（売られすぎ）へと動きました。とにかく極端なマーケットです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円



「プラチナの現状」

ゴールドの下げにプラチナも下落しましたが、なんとか900ドルを回復。しかし900ドルを真ん中としたレンジはまだまだ続きそうな取引となっています。少なくとも900ドル割った動きとはなっていないのが救いでしょうか。



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで